

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【公開番号】特開2003-218865(P2003-218865A)  
 【公開日】平成15年7月31日(2003.7.31)  
 【出願番号】特願2002-15361(P2002-15361)  
 【国際特許分類第7版】

H 0 4 L 9/32  
 E 0 5 B 49/00  
 G 0 6 K 17/00  
 G 0 6 K 19/07  
 G 0 7 C 9/00

【F I】

H 0 4 L 9/00 6 7 3 E  
 E 0 5 B 49/00 J  
 G 0 6 K 17/00 F  
 G 0 7 C 9/00 Z  
 G 0 6 K 19/00 H

【手続補正書】

【提出日】平成16年11月22日(2004.11.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ID送信装置および認証システム

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザのIDを示すIDデータを送信するための無線通信機能を備え、IDデータの送信を有効とする時間帯を設定する機能と、IDデータの送信を有効とする時間帯にのみ送信する機能と、を有することを特徴とするID送信装置。

【請求項2】

前記IDデータの送信を有効とする時間帯以外でもただちにIDデータの送信を開始するための手段を有することを特徴とする請求項1に記載のID送信装置。

【請求項3】

前記IDデータの送信を有効とする時間帯を送信無効の時間帯に設定する機能を有することを特徴とする請求項1又は請求項2に記載のID送信装置。

【請求項4】

当該ID送信装置が、ユーザのIDを示すIDデータを送信するための無線通信機能を持つ腕時計であることを特徴とする請求項1乃至3の何れかに記載のID送信装置。

【請求項5】

IDデータを受信するための無線通信機能と、前記受信IDデータを登録IDデータと比較して認証するID認証機能と、前記ID認証結果に応じて起動する装置と、を有する

I D 認証装置、及び、ユーザの I D を示す I D データを送信するための無線通信機能と、I D データの送信を有効とする時間帯を設定する機能と、I D データの送信を有効とする時間帯にのみ送信する機能と、を有する I D 送信装置より成る認証システム。